

「親の力」をまなびあう学習プログラム


プログラム メニュー表

～寄って、話して、自ら気づく～



全体のねらい <自他の子育てを振り返り学び合うなかで、親が「自ら気づき」「自らまなべる」力を高める。>

段階	対象	対象 <ねらい>	教材番号	タイトル <ねらい>	ワークシート
子育て準備期	中学生・高校生などの青少年対象	<p>「親はウルサイけどアリガトウ」編</p>  <p><親の立場を想像しこれまでの自分を振り返ることで、これから親となるであろう自分の生き方を考える。></p>	1	<p>おぎゃーってスゴイ！ ～生まれてきた自分、やがて生まれてくる命～</p> <p><卵を自分の子どもに見立て、命の大切さと、親として命に関わることの責任の重さを実感する。></p>	
			2	<p>親しらず 子しらず ～親子関係を振り返る～</p> <p><自分の親子関係を振り返り、親の役割や気持ちについて考える。></p>	
			2-2 アレンジ版	<p>親しらず 子しらず ～親子関係を振り返る～</p> <p><自分の親子関係を振り返り、親の役割や気持ちについて考える。></p> <p>アレンジ内容: 中学生により身近な内容となっています。</p>	
			3	<p>おや！ おや？ ～自分のあゆみと親のかかわり～</p> <p><「自分史」を作るなかで親との関係を振り返り、将来どんな親になりたいかを考える。></p>	
	まもなく親になる人対象	「自分が親になるなんて」編	4	<p>親になるって！？ ～命を授かる責任と喜び～</p> <p><子どものいる生活を想像し、親になる心構えを持つ。></p>	

<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">子育て前期</p>		<p>5</p>	<p>妊娠期のカラダとココロ ～パートナーの理解と協力～</p> <p><妊娠期の女性の体と心の変化を理解し、男女の相互理解と支え合いの大切さを考える。></p>	
	<p><生まれてくる命を育む責任を自覚し、パートナーと共に出産・育児を迎える自覚を深める。></p>	<p>6</p>	<p>出産は初めの一歩！ ～思い描こう、赤ちゃんのいる生活～</p> <p><これから始まる子育て生活への心構えや態勢づくりについて考える。></p>	
		<p>6-2 アレンジ版</p>	<p>出産は初めの一歩！ ～思い描こう、赤ちゃんのいる生活～</p> <p><これから始まる子育て生活への心構えや態勢づくりについて考える。></p> <p>アレンジ内容:エピソードを変更し、体験談をもとに話し合う内容となっています。</p>	
<p>0～2歳児の親対象</p>	<p>「ヘトヘトでもニッコリ」編</p> <p><命を守る責任を自覚し、育児書などマニュアルにしばられない自分らしい子育てをすることに自信を持つ。></p>	<p>7</p>	<p>私の時間、子どもの時間 ～つくってますか？心のゆとり～</p> <p><多忙な育児のなかで心にゆとりを持てるよう、上手な時間の使い方について考える。></p>	
<p>8</p>	<p>お付き合いって難しい？！ ～「私と周り」の人間関係を考える～</p> <p><自分と周囲の人間との関係を良好にすることについて考える。></p>			
<p>9</p>	<p>ワイワイ、キヤーカー！！ ～「子どもと遊び」について考える～</p> <p><情報や意見を交流し、子どもを豊かに育む遊びについて考える。></p>			

「クタクタでも
ワッハッハ」編

＜子どもの体と心の育ちにとって必要な要素を考えるとともに、今の子育ての状況を楽しめるような心の余裕を持つ。＞



「ワクワク・
ドキドキ」編

10

買って買って！！
～さあ困った！あなたなら～

＜子どもの気持ちを受けとめる親の役割の大きさについて考える。＞



10-2

こんな時どうする？
～子どもの気持ちを受け止める～

＜子どもの気持ちを受けとめる親の役割の大きさについて考える。＞

アレンジ内容:エピソードを変更し、新たな場面に対応した内容となっています。

アレンジ版



11

〇〇ちゃんがするっ！！
～自我の芽生えと親の思い～

＜子どもの思いに寄り添い、自主性を伸ばすために、親がどう支援すれば良いかを考える。＞



12

もうすぐ小学生！
～これまでの子育てを振り返る～

＜これまでの子育てを振り返り、これからの育て方を考える。＞



12-2

もうすぐ小学生！
～期待と不安の中味とは？～

＜新入学に向けて親が抱いている子どもへの期待不安を整理し、親子で取り組めることについて考える。＞

アレンジ内容:小学校入学前に親が抱く子どもへの期待と不安を整理できる内容となっています。

アレンジ版



13

親子でやってみよう！
～楽しい小学校生活を過ごすために～

＜子どもが新しい環境に慣れ、小学校生活を楽しく過ごすために、親子で取り組めることについて考える。＞



	<p><子どもを多様な価値観で受けとめ、自ら伸びようとする芽を見つけて、成長を支援する。></p> 	<p>14</p>	<p>くらべないで！ ～同じ子どもなんて一人もいない～</p> <p><他の子どもと比べることの功罪を考え、自分の子が持つかけがえのない価値を再認識する。></p>	
		<p>15</p>	<p>みなおして！ ～多様な視点から子どもを見る～</p> <p><多様な視点から見ることにより、心に余裕が生まれることに気づく。></p>	
<p>小学4～6年生の親対象 子育て後期</p>	<p>「子が親離れしていく」編</p> <p><子どもの心身の変化を理解し、子どもの主体性を伸ばす親のあり方について考える。></p>	<p>16</p>	<p>体と心の変化 ～子どもの思い、親の戸惑い～</p> <p><子どもの成長に戸惑う自分自身をみつめなおし、自立しようとする子どもの気持ちを理解し支えることについて考える。></p>	
		<p>17</p>	<p>どうする？ どういう？ ～子どもの人間関係へのかかわり～</p> <p><子どもの交友関係への親の適切なかかわり方について考える。></p>	
		<p>18</p>	<p>さあ、どっち！？ ～信じる、見守る、待つ、聞く～</p> <p><反抗期等多感な時期の子どもとの接し方から、親子のより良いコミュニケーションの取り方について考える。></p>	
<p>中学生・高校生の親対象</p>	<p>「親が子離れできない」編 (中学生・高校生の親対象)</p>	<p>19</p>	<p>思い出してみて… ～私にもあった青春時代～</p> <p><自分の青春時代を思い出し、子どもの思いに寄り添いつつ言葉を届ける術を考える。></p>	

		<p><子どもが自立しようとすることを受け入れ、支援するとともに、親自身の子離れについて考える。></p>	<p>20</p>	<p>キャッチボールは得意ですか？ ～気持ちをつたえる 胸の真ん中でうけとめる～</p> <p><進路選択を巡る親子のロールプレイをとおして、子どもと気持ちを通じ合うことの難しさと大切さを学ぶ。></p>	
			<p>21</p>	<p>ほどよい距離感って？ ～子どもの自立と親の自立～</p> <p><子どもの自立を適切に支援できるような、親の接し方について考える。></p>	
<p>中高年などの子育て支援者対象</p>	<p>「『いまどきの親は』なんて言わない」編</p>	<p><現代の子育て環境の状況を学びつつ、若い親の子育てを支援する。></p>	<p>22</p>	<p>よりそってみて… ～子育て環境の変化を知る～</p> <p><子育て環境の時代変化を知り、現代における子育て支援について考える。></p>	
		<p><現代の子育て環境の状況を学びつつ、若い親の子育てを支援する。></p>	<p>23</p>	<p>たちどまってみて… ～こんな場面で、あなたなら？～</p> <p><子育て中の親子へのかかわりについて意見交換し、適切な支援のあり方について考える。></p>	
			<p>24</p>	<p>かかわってみて… ～地域の大人ができること～</p> <p><子どもの豊かな成長を促す場をつくるために、地域の大人として何ができるかを考える。></p>	

【新規開発教材】 ★多様化する現代的課題に対応した新規開発教材です。

★多様化する現代的課題に対応した新規開発教材です。

段階	対象	教材番号	教材 タイトル <ねらい>	ワークシート
乳幼児～ 高校生の 父親	乳幼児～高校生の父親	25	お父さんの子育てトーク！ ～「父親」の楽しみを持ち寄ろう～ ＜父親として子育てにかかわることの楽しさ語り合い、自分なりにできることを考える＞	
小学生～ 高校生の親	小学生～高校生の親	26	ケータイ！ウチではどうする？！ ～考えてみて、わが家流のつきあい方～ ＜子どもの携帯電話利用実態について話し合い、どうすれば子どもが携帯電話と上手に付き合うことができるかを考える。＞	
子育て期の 親、働く人 など	子育て期の親、働く人など ★赤ちゃんや小さい子ども のいる家庭での読み聞かせ 支援のツールとして開発し た教材です。	27	向き合ってみて… ～「仕事」と「子育て」の調和のために～ ＜仕事と生活(子育て)の調和を図り、子どもや家族と向き合うことの大切さについて考える。＞	

【新規開発教材】 ★赤ちゃんや小さい子供のいる家庭での読み聞かせ支援のツールとして開発した教材です。

段階	対象	教材番号	教材のタイトル<ねらい>	ワークシート
まもなく親 になる人、 0～3歳児 の親子	まもなく親になる人	28	おひざにだっこでおはなししましょう ～絵本をひらいてみませんか？～ ＜読み聞かせの体験等を通して、子供に対する読み聞かせの大切さを感じ、自分の子育てに取り入れるきっかけとする。＞	
まもなく親 になる人、 0～3歳児 の親	0～3歳児の親子	29	おひざにだっこでおはなししましょう ～読み聞かせ、どうしてる？～ ＜読み聞かせの悩みや工夫などの交流を通して、自分の読み聞かせを振り返るとともに、それぞれの実情に応じて、これからの読み聞かせに生かそうとする。＞	